

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 高納 伸宏
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 取締役管理部門統括 北野 浩司
(TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和5年1月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和5年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和4年12月1日～令和5年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,000	100	100	0	0.00
今回修正予想(B)	19,000	△750	△750	△750	△117.40
増減額(B-A)	△1,000	△850	△850	△750	
増減率(%)	△5.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和4年11月期第2四半期)	14,705	△1,782	△1,748	△1,709	△267.66

令和5年11月期通期連結業績予想数値の修正(令和4年12月1日～令和5年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	600	600	400	62.61
今回修正予想(B)	42,000	0	0	0	0.00
増減額(B-A)	1,000	△600	△600	△400	
増減率(%)	2.4	△100.0	△100.0	△100.0	
(ご参考)前期実績 (令和4年11月期)	31,189	△2,497	△2,583	△2,567	△401.87

修正の理由

当第1四半期におきましては、繊維機械事業の受注は、中国・インド市場を中心に順調に推移しましたが、売上については、購入部品の納期遅れに伴う船積みの先送りの影響から、当初の計画を下回り、損益面については、部材調達費、エネルギーコスト高騰の影響を受け、当初の計画を下回りました。また工作機械関連事業においても、売上については、部材や調達品の納期遅延や出荷の後ろ倒しの影響を受け、当初の計画を下回り、損益面については、利益を確保したものの、売上の計画未達により、当初の計画を下回りました。

現状取り巻く環境が回復傾向にある中、市場の拡大、販売価格の見直し、総経費の圧縮、新製品の開発等により、下半期での黒字化を図ってまいります。

このような状況から、第2四半期(累計)の連結業績予想については、売上高19,000百万円、営業損失750百万円、経常損失750百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失750百万円となる見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、現在の受注状況を踏まえ、売上高を42,000百万円に修正いたします。一方、下半期で黒字転換を見込むものの、第1四半期の業績が計画を下回ったことから、営業利益0百万円、経常利益0百万円、親会社株主の帰属する当期純利益0百万円に修正いたします。

以上